

めぐみ厚生センター センターだより

第 327 号
発行 2012年1月16日

佐賀市緑小路1-3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園 0952(34)7722
どりいむ 0952(34)7727
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園 0952(63)0107
ウイズ富士 0952(51)0063
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 栗林 恵一
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

昨年是我が国において東日本大震災という大きな出来事がありました。年が明けてもまだなお不自由な生活を強いられ、困難の中にある方々のことを思います。その方々の心が癒されますことを衷心よりお祈り申し上げます。

さて、今年が良い年になりますようにと毎年この時期思うのではありませんが、この世の中何が起るかわかりません。冒頭に述べたような思いもよらない災害がありますし、いろいろな事故に巻き込まれることもあります。あるいは世の中の流れによっていろいろな変革が生じることもあります。福祉の世界もいろいろな改革がなされ、その対応に振り回されることも多くございますが、めぐみ厚生センターには唯一変えることのない「イエス・キリストの愛」があり



今年をどう過ごすか

社会福祉法人めぐみ厚生センター

理事長 栗林 恵一



ます。それは「隣人を愛し、隣人と共に生きる」という基本理念です。どんな状況に置かれても生きていく限り、そのことを神様に感謝して生活することが大切です。そしてそれを実践されているのが利用者の方々だと思います。時には嫌なこともあり、怒ったり泣いたりされることもあります。その場において、今与えられている自分の生活を自分なりに精一杯生きておられます。そのような利用者の方々生き生きとした表情を見てみると、私自身嬉しくなり元気がわいてきます。

しかしながら、一方で利用者の方々の高齢化の問題は否めません。病気で天に召される方も増えてきています。これは仕方がないことではあります。そのリスクを少しでも小さくするために日頃の健



康管理が重要です。昨年の理事会・評議員会でも利用者の方々の健康管理について議論されており、現場でも、いろいろなことを試行錯誤しながら利用者の方々の健康に留意していただいております。また、健康に関する意識は年々高くなっており、いろいろな健康法が推奨されています。インターネットの普及でその情報も素早く、大量に取り込むことができます。その中からそれぞれに適した方法を見つけ出すことが重要です。

どうかこの一年、利用者の方々と共に、自分の健康に留意しながら、辰のように雄雄しく生きる年でありたいと願っております。そしてまた皆様からの更なる御指導後鞭撻のほどなにとぞよろしくお願い申し上げます。



めぐみ園

生け花 (小原流)

十二月、今年も溝田先生とお弟子さんのご協力でクリスマス用の生け花を食堂前に展示していただき本当に有難うございます。



お題：光につつまれて



東与賀町障害児クリスマス会 招待

十二月十七日、佐賀市社会福祉協議会東与賀支所で行われたクリスマス会に参加させていただきました。



ケーキにトッピングしましたらは踊りを披露し、ゲームや歌などで楽しく過ごしました。
(きたー)

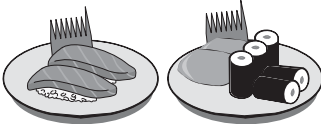
寿司パーティ

十二月十六日、NHK歳末たすけあい義援金を受けて、寿司パーティを行いました。小僧寿しの五名の職人さんに、その場で握ってもらったにぎりや軍艦巻き、細巻きなどを目で楽しみ、食べて楽しみました。

何回もお代りに来る利用者さんもいて、大好評でした。いつもの食事時より、笑顔があふれ、素敵な時間を持ちました。
(ツインP)



どれにしようか？
目移りしてしまう



クリスマス くみ子の生まれしハレルヤ



十二月二十六日、富樫牧師より「イエス・キリストの誕生」の説教を聴き、クリスマス礼拝が行われました。

第二部の祝会では、職員有志のハンドベル演奏と利用者の歌、新栄・にちりんボランティアの皆さんのコーラスに続き、二瓶明子さん率いる「ポコアポコ」のオカリナ演奏ミニコンサートを堪能、更には急遽来園されたテナー歌手勝田友彰さんとのコラボレーションにより、一気に会場が盛り上がりましました。
(りん)



ポコアポコの皆さん

どりらむ

☆豚汁作り☆

ん〜 いい匂い♪
いい匂いの正体は???

十二月八日、どりいむ・地域活動支援センター合同で、畑で収穫したさつまいもを使つての昼食作りをしました。材料を切るチーム、材料を鍋に入れるチーム、混ぜるチーム、配膳チームと一人一役してもらいました。

味付けは、主婦歴〇年のベテラン主婦Kさん。絶妙な味加減さすがです！
いい匂いの正体は、さつまいも入りの具沢山豚汁でした。
(どりいむガール☆)



上手だわ♪

美味しくな〜れ

富士学園
ウイズ富士
クリスマス礼拝
祝会・愛餐会
2011.12.23



シリーズ企画第四弾

〜元気の源〜

私のストレス解消法を敢えてここで取り上げるとするならば、綺麗な景色を見ることです。例えば、桜や色とりどりに咲いたつじの花などを見に行ったりすることや旅先での名所を見たりすることです。遠出することも一つの楽しみでもありますが、わざわざ遠くに行かなくても、周りには当たり前ですが、自然があり、日頃から癒されています。近所のいちよう並木道も、黄色い葉が空の青色に映えて今年もとても綺麗でした。また、富士町の星空も星がはつきり見えて綺麗です。



確かに、甘い物や美味しいものを食べることで、ぐっすり眠ることもストレス解消ではありますが、綺麗な景色を見ることで心が洗われた気持ちになります。(フッジー)

季節感ズレまくりの写真どうもです(笑) モノクロになってしまるのが残念なくらい綺麗ですね。場所は武雄市『馬場の一本桜』と見たがどうでしょう?

(田中@K)

ふれあい

☆ステージを満喫(めぐみ園)

十二月六日、佐賀市本庄の歌謡スタジオ「夢」様より招待を受け、一人一〜二曲を選曲してステージに上がりスタート気分で十八番を熱唱し、皆が楽しい雰囲気になりました。本当にありがとうございました。



乾杯！
イエーイ

(マザー)



瀬戸の花嫁♪
歌は最高！

聖句

たゆまず善を行いましょ。飽きずに励んでいれば、時が来て、実を刈り取るようになります。
(ガラテヤの信徒への手紙 六章九節)

久しぶりの一泊旅行(富士学園)



十一月七日から八日にかけて、利用者十四名、ご家族十名、職員六名、添乗員一名の計三十一名で、九州新幹線、バスを利用して、鹿児島観光、指宿温泉に行きました。

新幹線の移動は快適で、あつという間に鹿児島に到着。一日目は水族館、ふるさと維新館、焼酎工場見学、かん工場見学、指宿温泉の旅館に着いてから、夕食は宴会が開かれ、名物砂蒸し風呂に入浴。二日目は平川動物園、ふるさと物産館でお土産購入。鹿児島風の風土や歴史、文化について詳しく知ることが出来ました。

平川動物園ではちよつとしたハッピーングがありました。皆、ケガや事故がなく、無事に富士学園に帰って来ることが出来ました。

今回の一泊旅行に参加されたご家族からは、「こうして家族で旅行に行ける機会が少なく、難しいため、今回の一泊旅行でゆつくりとした時間を過ごせてとても良かった。今後も一泊旅行を計画されるなら、是非参加したい」とのこと。とても好評でした。

(かもっち)

皆様ありがとうございました

(十一月・十二月分)

◎法人へ

- 志茂教会様より 寄付
- 小倉教会婦人会様より 寄付
- 堤 宏隆様より 寄付
- 枝松博展様より 寄付
- 富樫史朗様より 寄付
- 佐賀めぐみ教会様より 寄付
- 栗林恵一様より 寄付
- 川崎俊朗様より 寄付

◎めぐみ園へ

- 補助食品(俵)様より もち米寄贈
- 丸上青果様より ケーキ多数寄贈
- 宮崎鮮魚様より お菓子多数寄贈
- 古賀 寛様より お菓子多数寄贈
- 山内貞男様より みかん多数寄贈
- クリスマス祝会へ来賓・家族の皆様より 寄付

◎富士学園へ

- 大宮龍子様より 衣類他寄贈
- 松本榮次様より 寄付
- 一ノ瀬由美子様より 寄付
- 富士町ボランティアサロン 「ぬくもり」様より 雑巾寄贈
- クリスマス祝会へ来賓の皆様より 寄付

この他、NHK歳末たすけあい義援金を佐賀県共同募金会を通じていただきました。多くの皆様方の善意に感謝しつつ、利用者様のために活用させていただいています。

日帰り旅行レポート(めぐみ園)

十一月八日、大分のアフリカンサファリに日帰り旅行に行きました。大分の名産の詰まった料理でお腹を満たし、いざアフリカンサファリへ！バスの中から迫力のある動物たちを間近で見、みなさん大興奮でした。

(キョンジャ)



ウマかね

キリンよ

あとがき

新年明けましておめでとうございます。昨年は東日本大震災という大きな災害が起き、心の重い一年となりました。その中でも女子サッカー「なでしこJAPAN」のW杯優勝という明るい話題で日本に希望の光を差し込んでくれました。今年もロンドン五輪が開催されます。日本人選手の活躍にたくさん感動することとなるでしょう。二〇一二年が明るい話題に包まれます。一年となるよう心から祈ります。